

第42期（平成25年度） NEP工業会総会・春季研修会 概要報告

第42期（平成25年度）通常総会、経営者研修会ならびに春季研修会が以下のとおり開催された。

- 開催日 : 平成25年 6月20日（木）、21日（金）
- 開催場所 : 新・都ホテル（京都）
- 総会出席社 : 54社（会員社59社 白紙委任5社）

1. 第42期通常総会 6月20日 14:00～15:00

(1) 荒川会長挨拶

本日入会予定の企業をはじめ、多くの会員社がこの総会・研修会に参加することへの謝辞が述べられた。

また、2011年の震災以降、我々を取り巻く環境は自然災害や政権交代など今後の経営環境への影響を含め、ここ数年はとても変化の大きい時を過ごしてきた。

そのようななか、NEP工業会として活発に活動出来たのも会員各社の協力の賜物である。

本事業年度も、工業会として多面性を持った事業を展開するとともに、引き続き新しい商品の開発に挑戦していくと述べた。

最後に、会員各社のより一層の親睦と、工業会への運営に理解と協力を要請した。



(2) 議案審議

荒川会長を議長に選出して、次の第1号～第5号議案の審議を行った。

- 第1号議案 平成24年度事業報告
- 第2号議案 平成24年度決算報告及び監査報告
- 第3号議案 準会員入会、正会員昇格、退会社承認の件
- 第4号議案 平成25年度事業計画(案)
- 第5号議案 平成25年度事業予算(案)



第1号議案～第5号議案まで、全て原案通り可決承認され閉会した。

閉会后、優秀会員表彰では、NEP工業会取扱商品の販売に貢献した5社が表彰された。

2. 経営者研修会（107名が参加） 6月20日 15:30～17:00

- ・演題：「アベノミクスでどうなる日本経済!? — 日本の未来はここから始まる —」
- ・講師：株式会社 三橋貴明事務所 代表取締役社長 三橋貴明 様

昨年の政権交代により発足した安倍政権の取る経済政策は、我々の業界にとって非常に身近で関連性が深い。

アベノミクスが我々にどのように影響を与え、日本の経済はどうなっていくのか。『日頃、出演しているメディアにおいてコメンテータと怒鳴り合いをしているが、なぜか？それは彼らが嘘をついているからである！』そんな言葉から始まった三橋貴明氏の講演は、安倍政権の政策「3本の矢」を実際の数字をもとに、具体的に解り易く日本経済の未来についてご講演いただきました。



3. 春季研修会 (95名が参加) 6月21日 9:00~14:00

翌日の6月21日に同会場で春季研修会を開催した。研修会の内容は次のとおりである。

- (1) 運営・商品開発委員長 挨拶
- (2) 3プロジェクト報告 (NEP-Think、技術懇談PJ、東北震災復興PJ)
- (3) 情報提供-I
 - i) 東日本大震災から得られたこと
- (4) 商品開発委員会からの報告
NEP工業会として開発を進めている商品の紹介と開発の現況
- (5) 情報提供-II
 - ii) NPO法人 持続可能な社会基盤研究会からの「共同研究の企画」について
 - iii) 「砕石支持プレート」砕石支持プレートおよびこれを用いた浸透型排水設備の紹介
- (6) NEP工業会取扱商品の再PRプレゼン (第2回目)
「カゴボックス」「FTフリーム」の紹介
- (7) 情報提供-III
 - iv) 鋼材価格の現状と今後の展望について
- (8) 運営委員会からの報告
資材アンケート調査結果報告

以上の内容で春季研修会を閉幕した。

盛り沢山の内容かつ会員各社の絶大なご協力のおかげで充実した研修会となった。

また資材アンケート調査では他に類を見ない100%の回答率であり、NEP工業会会員社の熱意を感じ、春季研修会を終えることが出来た。



平成25年度 NEP工業会 秋季研修会の予定

○日時 平成25年11月21日(14:00~) 22日(9:00~)

○会場 東京ガーデンパレス(御茶ノ水)で開催します。

(現場視察を企画する予定です。)

以上